

「Together We Rise」

令和7年5月12日発行

新学期が始まって1ヶ月が過ぎ、1年生も中学校の生活に慣れ、楽しく意欲的に過ごしています。今週には2泊3日の自然体験学習もあり、こうした行事を通して仲間との絆を一層深めてほしいと思います。

さて、学校だよりのタイトルにつきまして、5月1日に開催された生徒総会において令和7年度のスローガンが「Together We

Rise～尊重・笑顔・協力で一人一人の色を輝かせよう！～」に決まりましたので、本号より変更いたします。このタイトルには、桜中生がみんなで高みをめざしていくという決意が込められています。一人一人の個性を尊重し、みんなで協力しながら笑顔で成長していくこと

を願うとともに、私たち教職員も子どもたちの成長を全力で支え、学校全体でウェルビーイングの向上をめざしてまいります。



【桜川中学校がめざす ～桜中ウェルビーイングの向上～ について】

本年度より、幾度となく使っているワードである『ウェルビーイング』について、保護者の皆様と想いを共有させていただきたいと思えます。

『ウェルビーイング』とは、個人が生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや（心の）豊かさを感じられる状態にあることをいいます。桜川中では、学校生活やボランティア活動を通して生徒の自己肯定感や協働性、地域とのつながりの中で育てる社会への貢献意識等を体験させていくことで、一人一人がかけがえのない個人であり、社会から必要とされている存在であること自覚できる取組を行っています。そして、生徒が幸福感を味わうことができれば、保護者の皆様や私たち教師も同じように幸福感を感じることができます。さらには地域全体にこうした幸福感が広がれば、みんなで幸せを共有することができるよい循環がうまれます。

桜中ウェルビーイングの向上は、持続可能な社会の創り手を育成するだけでなく、地域コミュニティの基盤となっていくものです。今月25日（日）には、家庭・地域・学校が三位一体となった桜川中学校リサイクル品回収事業が実施されます。この行事は、まさに桜中ウェルビーイングの向上につながります。

今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



令和7年度 稲敷市立桜川中学校グランドデザイン

学習指導要領
いばらき教育プラン
学校教育指導方針

◆学校教育目標
知性に富み 心豊かで たくましい生徒の育成

稲敷市教育振興基本計画
「郷土を愛し 未来にはばたく
しなやかな人づくり」

◆めざす生徒像
心身ともに健康な生徒
自ら進んで学ぶ生徒
思いやりのある生徒

◆学校経営の努力事項 「潤いと感動に満ちた学校生活の創造」
学び合う生徒の育成 支え合う心豊かな生徒の育成
地域とのふれ合いを通じた開かれた学校づくり
教職員の資質向上と働きやすい職場環境づくり
安全・安心な学校づくり

◆めざす学校像
活力ある学校
創意ある学校
品格ある学校

組織目標 温かいつながりの中から一人一人のよさを認め、子どもの自己有用感を育む
～桜中ウェルビーイングの向上～

確かな学力の育成

「学び合い」 豊かな学びを展開し、一人一人の学力の向上を図る

- 校内研修を充実させる。
 - ・問いの発見と解決に重点を置く探究的な学びの推進
試行錯誤、アウトプット、振り返りの重視
 - ・ICT 機器の効果的な活用(タブレット端末、デジタル教科書を積極的に活用)
 - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の達成を目指す
「指導の個別化」と「学習の個性化」
- 学校司書と連携し、読書習慣を定着させる。
 - ・記録カード記入の時間確保
 - ・県「一冊の本事業」の達成
- 教育課程を工夫し学力の向上を図る。
 - ・スキルアップ問題を活用した基礎力の向上
 - ・家庭学習強化月間
- 海外とのオンライン交流を生かした英語教育の充実

豊かな心の育成

「支え合い」 生徒の自治的活動を充実させ、豊かな心の育成を図る

- 生徒との温かな人間関係づくりに努める
 - ・よい行動を見逃さない教師の目
 - ・「ありがとう」の声かけ
- 生徒が考え、計画する自治的活動の推進
 - ・特別活動、生徒会活動の充実
 - ・生徒会挨拶運動
 - ・地域と連携したボランティア活動、地域貢献活動
- Q-U調査を活用した学級経営の充実
 - ・不満足群2割減と要支援群の解消
 - ・承認得点の向上を目指す
- 自己形成意識を育む黙働清掃を推進する
 - ・黙働清掃の意義の共通理解・実践
- 「考え、議論する道徳」の推進
- 通常学級における特別支援教育の視点での関わり
 - ・特性に応じた支援の工夫
 - ・「特別支援教育巡回相談」の活用
- 校内フリースクール(ひまわりルーム)による不登校支援

生き方の育成

「地域とのふれ合い」 コミュニティ・スクールとして地域の教育力を生かしたキャリア教育の充実

- 地域の方々とともに活動し、生き方を学ぶ。
 - ・桜川公民館と連携したボランティア活動
 - ・リサイクル品回収
 - ・マナーアップ運動
 - ・あいさつ運動
- 著名人講師によるキャリア教育講演会(市制20周年記念事業)
- 地域の人材から学ぶ。
 - ・職場体験、福祉体験、施設訪問等
 - ・ゲストティーチャーの活用
 - ・地域人材一覧の整備
- 情報の発信と収集を行う。
 - ・各種たより等の発行
 - ・学校ブログ(トピックス)の活用
- 地域の環境から学ぶ。
 - ・天体ドームを活用した星空観望会
 - ・オオヒシクイ観察等の活動(自然環境と人材活用)

教職員の資質向上・働きやすい職場環境づくり

- 校内研修の充実
- コンプライアンス意識を全員で共有「不祥事を出さない」
- より一層の超過勤務時間の削減に向けた教育活動の改善
 - ・月・木5時間授業+部活なし、部活動終了時刻の見直し、R8休日部活動地域展開に向けた準備
- 働きやすさと働きがいとの両立を目指す「働き方改革」の推進
 - ・業務の効率化等により、生徒と向き合える時間を増やす。
(実感できる教員80%以上)

安全・安心な学校づくり

- きれいに整った学校づくり
- 地域の力を生かした安全・安心な学校づくり
- 安全・安心な登下校の見守り